



会長 山田 正  
 幹事 武川 毅  
 会報 村上 武彦 高田 次雄  
 森田 峯 男

例会場 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327  
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30  
 事務所 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

## 第2702回例会 2019. 7. 25 No.4

- 本日の出席率**  
 ・本日の出席率 100%
- ニコニコボックス**
- ・山田正会長 第5分区高橋文人ガバナー補佐ようこそおいでいただきました。心から歓迎申し上げます。本日はよろしく申し上げます。
  - ・江川元徳会員 ようやく暑くなりました。ヨーロッパでは大変暑いらしいですね。
  - ・武川毅幹事以下 出席会員全員よりいただきました。以上、ありがとうございます。

**会長要件 山田正会長**

皆さん、お晩でございます。

本日は、ガバナー補佐の訪問を受けての例会となっております。ガバナー補佐の高橋文人様にはよろしく申し上げます。

高橋ガバナー補佐様は第5分区担当で築館ロータリークラブの所属です。9月に実施されます、鈴木賢ガバナー公式訪問の会場となります「ホテル浦島」の社長様でいらっしゃいます。ご本人は「ガバナー補佐訪問での納涼例会を楽しみにしている」との事でした。後程、ご挨拶と懇親会での一曲もよろしくお願い申し上げます。

先週の例会で、八谷郁夫パストガバナーよりR I規定の改定説明がありました。佐沼ロータリークラブでも逐次規定改定に向けて進めて参りたいと思います。

そこで、心掛けたいことは、規約に傾注し過ぎ委員会最大の目的が「青少年育成」だとします。当該目的にも関わらず事業開催の規定のみ課題となり、「規約に馴染まない、あるいは反する」等の理由で事業は中止にもなりかねません。わたくしたちは、先ず「やるためにどうするか」より、柔軟な姿勢で臨んで参りたいと考えます。

さて、ポール・ハリスR I初代会長が提唱する活動目的の一つに「会員事業所の適正利益」があります。佐沼クラブでは、今年度のハワイ開催の世界大会を2520地区事務局の紹介で、塩釜クラブ佐藤芳郎会員の旅行会社に委託をしました。業者委託は費用が高いとの声もあります。しかし、約15名を越す団体引率には、オールリスクに備えた専門業者への委託が、責任、住所も含めて安心であり、又、ロータリー会員同志「会員事業所への貢献」にも考慮いたしました。皆様のご協力よろしくお願い申し上げます。

今月は、27日(土)10時よりエポカ21での財団セミナーに佐藤敬喜財団委員長と2名、同日17時より江陽グランドホテルでの佐沼高校生鎌田暖さん出席の青少年長期交換留学生の報告会に、菅原慶一パスト会長、及川昭宏会計の3名で出席して参ります。更に28日(日)には、先日101歳でご逝去されました塩釜クラブのR I元理事の菅野多利雄様の「お別れの会」が予定されております。後半も諸行事で盛り沢山です。以上、ご報告をもって会長要件と致します。

- 幹事報告 武川毅幹事**
- ・「ザ・ロータリアン」誌が届く
  - ・登米市絵本原画展実行委員会より 絵本原画展の協賛のお願い  
 開催期日 9月5日(木)~8日(日)  
 開催場所 登米祝祭劇場 小ホール
  - ・登米市ミュージカルを支える会より  
 ミュージカル劇団ドリーム・キッズ活動に対する支援のお願い  
 日時 9月7日(土) 18:00~  
 8日(日) 13:30~  
 会場 登米祝祭劇場 大ホール
  - ・メディアボックスより  
 仙北郷土タイムス 7月号(広告掲載)が届く

◎第5分区ガバナー補佐・高橋文人様のあいさつ  
 皆さん、こんばんは。

今年度、第5分区登米・栗原ゾーンのガバナー補佐をすることになりました、築館クラブ高橋文人です。1981年30歳で入会し、14~15年経ったところで仕事の関係で退会し、1999年に改めて入会いたしました。合わせて30年とちょっとになりますが、ロータリーを深めるということは、なかなか奥行きが深いもので、さわりぐらひは分かるのではないかと考えております。

マーク・ダニエル・マローニR I会長は、今年度の

テーマを三つぐらひあげておりますが、特に、入りやすいロータリーということで、若い方、女性会員が入りやすいクラブを作ろうと言うことをガバナーを通して何回かお話を聞いております。又、メイクアップはその年度1年間は有効となりました。上手に活用していただきたいと思います。例会については、昼間、夜間とクラブによって違いますが、工夫して親睦を深めていただきたいと思います。

今日は、佐沼クラブの納涼夜間例会ということで、楽しく過ごしたいと思っております。



山田正会長挨拶



高橋文人G補佐



布施孝之会長の乾杯





プロの歌手 高橋文人G補佐



— 佐沼ロータリークラブ4名のエンターティナー —



家族とともに「手に手つないで」の大合唱



コンダクター 富士原裕子会員



小野寺伸浩副会長閉会の挨拶

### ◎八谷郁夫PGのお話

皆さんに注目していただきたいのは、規定審議会ということです。これは地区代表の535名、R Iの役員が入りますと約560名の委員で審議を行う訳です。3年に一回行われます。世界中から集まった方たちで行う訳で、現在のロータリーの姿を適切に表せるような感じの規定が決まってくるのだと思っております。

各会員が定款細則を文章で受けとったかどうかにかかわらず、定款細則の条項に従うものとなっております。必ず定款を見なければなりません。この定款は規定審議によるのみ改定することが出来ます。

委員会の対応と基本的目的の考察

1. クラブ管理運営
  - ・プログラム ・出席 ・会報 ・情報管理
2. 会員増強
  - ・会員選考 クラブは、善良さ、高潔さ、リーダーシップを身をもって示し、職業上または地域社会でよい評判を受けており、地域社会または世界において奉仕する意欲のある成人によって構成される。
  - ・職業分類 縛り無し、本人申告。一事業、一専門職務、職業またはその他の職業分類、一種類の社会奉仕に偏らないバランスの取れた会員構成を有しなければならない。
3. 公共イメージ 「最もよく奉仕するの、最も多く報いられる」
  - ・広報 よい評判を受け、活動への会員以外の参加。報道。
  - ・雑誌 情報を得る。
4. ロータリー財団
  - ・グローバル補助金G G } 地区活動資金
  - ・地区補助金D G }
  - 六つの重点分野 (1)平和と戦争予防 (2)病予防と医療 (3)水と衛生 (4)母子の健康 (5)基本的教育と識字率向上 (6)経済と地域社会の発展
5. 奉仕プロジェクト
  - 1) クラブ奉仕
    - ・親睦：「友情」「友愛」親睦はロータリー運動そのものでない。
    - ・ロータリー情報：インターネット、友の活用
    - ・体操：会員の健康チェック、声かけ
  - 2) 職業奉仕
 

シエルドンは自らの事業を継続的に発展させるための学問的な企業経営の実践方法をロータリーの職業奉仕理念として提唱した。

「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」職業を通じて社会に奉仕する

ロータリーの職業奉仕とは、ロータリアンの経済活動そのものであり、成功への道標となります。

### 3) 社会奉仕 (S-BOX、環境)

・Donald Carterの入会拒否の理由  
君達はお互いに助け合って、豊かになって楽しんでいよう。しかし、一業一会員制の原則であれば、クラブに入れない同業者は一体どうなるのか。また、職業人の集まりであれば、職業を持たない一般地域社会の人達は一体どうなるのか。

私達は、この地域社会に生まれ、地域社会に育てられ、地域社会にお世話になって暮らしている。このお世話になった地域社会に何らの恩返しもしない。何らかの足跡も残さず、自分達だけが助け合って隆々と栄えて、やがてこの世を去っていく。そのようなエゴイズムの団体は永続性がないだろう。自分は二度とない人生を、そのようなエゴイズムの世界に身をおくことはできない。

### 4) 国際奉仕

・姉妹：社会奉仕、国際奉仕における奉仕は、単なるチャリティを含めないサービス。  
・米山奨学会：(多地区合同奉仕活動) 外国人向け奨学金  
他国の人々とその文化や習慣、功績、願い、問題に対する認識を培う。

### 5) 青少年奉仕

指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラム

